

# ☆ 生き生き ☆ 緑の子 ☆

知識を活かして互いに学び、自ら未来に挑戦する緑っ子！

令和7年1月22日

1月号

文責：小川 高哉

について力が付いてきていることを実感している結果であると推測されます。

今月は2学期末に実施しました児童アンケート及びご協力いただきました保護者アンケートの結果より、重点目標から見た児童の現状についてお知らせいたします。

## ☆アンケートの結果から☆

本校の今年度の育成を目指す資質・能力は、  
自立性 自己表現力

その達成のための具体的な重点目標は、

### 今年度の重点目標

- (1)タブレット端末による表現力の向上
- (2)自ら考え意見を交流し合意形成する力の育成
- (3)自己の状況を把握して行動する力の育成

＊尚、アンケートの回答選択肢は

- ①強い肯定②弱い肯定③弱い否定④強い否定  
「できた」とする回答を①+②として表示

【アンケート回収率】

児童 91% 保護者 80%

### (1)タブレット端末による表現力の向上

#### 【児童アンケート】

単位：％

No.	設 問	7 月	12 月	増減
①	タブレット端末を使って、友だちやクラス、あるいは全校に対して自分の考えを伝えることができましたか。	89	91	2
②	iPadを持ち帰ったとき、学校と同じルールで使っていますか。	98	96	▲2
③	家でテレビやゲーム・スマホ等の時間を決めて守るようにしていますか。	78	72	▲6

#### 【保護者アンケート】

単位：％

No.	設 問	7 月	12 月	増減
①	iPadを持ち帰った際、不適切な使い方をしていないか確認をしていますか。	87	92	5
②	テレビやゲーム・スマホ等の時間を決めて守れるように声かけをしていますか。	84	84	0

#### 【結果】

本項目については、2学期よりタブレット端末による『表現方法』を用いた授業に必要な指標を4つにまとめ、発達段階に応じて整理した一覧表を活用することで、各教員は様々な単元で児童にタブレットによる表現を実施させてきました。その成果物については教室や階段踊り場の掲示で確認することができます。子どもたちもタブレットによる表現力

＊なお、家庭でのタブレット端末利用については、  
①使用時間帯 ②保管場所 ③不必要な写真・画像のダウンロード禁止 ④不必要なアプリの使用禁止をお願いします。

先日実施した学校運営協議会で放課後トライのボランティアも勤める委員の方から、児童と接する中で、紙の辞書で言葉を調べる経験の少ない児童もいることの指摘がありました。昨今の学校からの発信については殊更にデジタル使用のスキル向上が強調されているように感じられるかもしれませんが、デジタルとアナログのバランスの重要性については学校も承知しており、十分留意していきたいと考えます。

### (2)自ら考え意見を交流し合意形成する力の育成

#### 【児童アンケート】

単位：％

No.	設 問	7 月	12 月	増減
①	楽しく勉強に取り組んでいますか。	89	89	0
②	友だちの意見を聞いたり、自分の意見を言うことで、考えが深まったり、新しい気づきがあったりしたことがありますか。	91	92	1
③	みどりタイム(*)に進んで取り組みましたか。	96	96	0
④	おうちの人と一緒に、家庭学習の手引きを使って目標を立て、振り返りをしていますか。	72	64	▲8

＊みどりタイム：週に1回実施している補充学習

【保護者アンケート】 単位：％

No.	設 問	7 月	12 月	増減
①	お子さんは、楽しく意欲的に学習をしていますか。	86	86	0
②	学校は、学習内容を子どもたちがよく理解できるように努力していると、思いますか。	93	91	▲2
③	家庭学習の手引きを使って、お子さんと一緒に目標を立てたり、振り返りをしたりしていますか。	53	42	▲11

【結果】

児童アンケート②の質問の結果からは「意見を交流し、共感的人間関係を育む時間を設定した授業」が定着してきていると思われます。

しかしながら、児童アンケート④、保護者アンケート③、恐らく関連している（1）の児童アンケート③の質問については不十分な結果となっています。「家庭学習の手引き」については、家庭学習で何をがんばるかよりも、毎日の生活のリズムを整えることに主眼が置かれており、ゲームやスマホ利用の約束事も含めて再度家庭での見直しをお願いします。

「家庭学習の手引き」を利用して、毎日の生活のリズムを整えることをお願いします！

(3)自己の状況を把握して行動する力の育成

【児童アンケート】 単位：％

No.	設 問	7 月	12 月	増減
①	3つの名人になるための目標を自分で決定し、その取組について、振り返りを1日1回以上行いましたか。	88	88	0
②	家の中でよくあいさつをしますか。	87	89	2
③	地域の人に、よくあいさつをしていますか。	88	88	0
④	地域の方は、あなたに、よく声をかけしてくれますか。	83	84	1
⑤	虹色タイム(*)を楽しく行っていますか。	94	96	2
⑥	友だちと仲良くしようと思うことが増えましたか。	96	94	▲2
⑦	体育のウォーミングアップ・レーニング（ラントレ）を真剣にやっていますか。	93	95	2
⑧	中休みの 50m走の取り組みを、1日1回以上取り組みましたか。	71	57	▲14
⑨	「早寝・早起き」をしていますか。	81	78	▲3

＊虹色タイム：「人間関係づくりプログラム」として実施する、クラスの親密な関係づくりを後押しする時間

【保護者アンケート】 単位：％

No.	設 問	7 月	12 月	増減
①	家庭内では、お互いによくあいさつをしていますか。	98	96	▲2
②	お子さんは、学校での生活の決まりを守り、安全で落ち着いた生活を送っていますか。	91	91	0
③	お子さんは、地域の人に、よくあいさつをしていますか。	75	78	3
④	地域の方は、子どもたちによく声をかけしてくれますか。	78	76	▲2

⑤	地域の方や子どもたちに出会った際には、あいさつや声をかけを心掛けていますか。	93	91	▲2
⑥	お子さんの友人関係は、良好だと思いますか。	90	95	5
⑦	お子さんは、進んで体力づくりをしていますか。	67	63	▲4
⑧	お子さんは、「早寝・早起き」をしていますか。	83	85	2

【結果】

この「（3）自己の状況を把握して行動する力の育成」では、学校生活で位置付けられている3つの名人（歩こう名人、あいさつ名人、おそうじ名人）となることを目指して、自分の現状を客観的に把握し自立性を醸成できるようにと考えています。名人としての所作ができているか否かよりも、今の自分自身がどのような状況なのかに気づけるよう振り返りを促していきます。

☆3学期は仕上げと準備の学期！☆

子どもたちには今の学年の仕上げと、次の学年に相応しい姿になっているか、自分を見つめ直して欲しいと話しています。

暖かい春とともに、4月からの新しい自分をイメージして毎日を有意義に過ごして欲しいものですね。